

農村地域生産活動部門

奨励賞受賞

宮之城地区の「梁原野菜生産組合」が、35道府県52団体の応募のなか、農山漁村いきいきシニア活動表彰の農村地域生産活動部門で奨励賞を受賞しました。

この賞は、生涯現役を目指した高齢者の活力を高め、地域活性化の原動力となつて生産・地域活動を行っていると認められた団体に贈られるものです。現在、組合員は11名で、奥さつま「温泉にら」として県内の各Aコープ、タイヨー、ダイエーなどに契約出荷しています。



受賞を喜ぶ組合員



児童にあいさつする亀澤さん

パトロール隊出発式

12月12日、京塚原集落の自主防犯パトロール隊の出発式が柏原小学校で行われました。

パトロール隊は、児童の通学時での各種犯罪を未然に防止するために結成され、同集落の青壮年クラブや老人会など60歳以上のメンバー20人が児童の下校時に交代で車でパトロールなどを行います。

出発式では、京塚原公民会長の亀澤幸市さんが「お互いが顔を知ることが大事」とあいさつした後、メンバー一人ひとりが自己紹介をしました。その後、児童全員で「よろしくお願ひします。」とあいさつしました。子どもたちの安全を守る地域での取り組みをよろしくお願ひします。

子ども会大会

『のびのび』『やまこ子』のこども

12月17日、さつま町子ども会大会が鶴田中央公民館で開催され、各地区子ども会育成会の活動発表や創作活動体験、前薩摩川内市教育長「石塚勝郎」さんの講演が行われました。

石塚さんの講演は、「子どもと本気で向きあつて」という演題で、子どもと本気で向きあう大切さを話され、育成者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

また創作活動では、子どもたちが皆試行錯誤して、クリスマスリースなどを楽しくそうに作っていました。



活動発表の様子

喜びの消防本部職員



消防庁長官表彰受賞

第8回全国消防広報コンクールが実施され、応募総数59点の中からさつま町消防本部が作成した「私たちの町を守る消防」が入選を果たし、消防庁長官表彰を受けました。

この「私たちの町を守る消防」は、小学校3年生を対象とした社会科の副読本として、消防の仕事などを勉強してもらうために昭和60年から作成されており、学校の先生にアンケートを取るなどして毎年修正を重ね、20年目の今年晴れの受賞となりました。

コンクールでの受賞は鹿児島県から初の快挙となります。